

<新製品のご案内>

子どもから大人まで、楽しく遊んで“頭脳刺激”
 世界中でブームの論理（ロジック）パズル
 パズルシリーズ Vol.3 「**SUDOKU 数独**」
3月23日(木)、ニンテンドーDS用に新発売

株式会社ハドソン（本社/東京都中央区、代表取締役社長／遠藤英俊）は、ニンテンドーDS用（以下、DS）の新作ソフトとして、2006年3月23日（木）、子どもから大人まで簡単に楽しめる“頭脳刺激”パズル「SUDOKU 数独」（パズルシリーズ Vol.3）を発売いたします。価格は2,940円（本体価格2,800円）です。

ニンテンドーDSの特長である2つの画面やタッチペンを利用し、複雑なボタン操作不要なため、年齢や性別、ゲーム経験を問わず、紙とペンで解いていた従来の「数独」を手軽にストレスなく楽しんでいただけます。

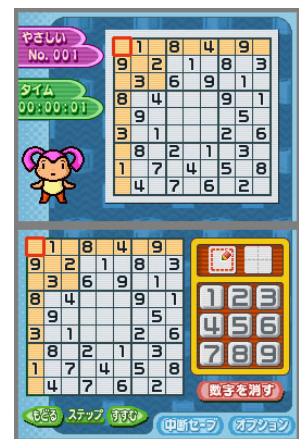


©2006 HUDSON SOFT
 ©2006 nikoli

●世界中でブーム！ 一ケタの数字でマス目を埋める単純明快パズル

「数独」は、「縦・横の各列及び、太線で囲まれた3×3のブロックに同じ数字が入ってはいけない」というルールで、1から9までの一ケタの数字をマスに埋めていくパズルゲームです。

パズル雑誌の老舗ニコリ社が、米誌で見つけたナンバープレースを、1984年に「数独（数字は独身に限る）」と名づけて日本で紹介、欧米でも多くの新聞に掲載され大変なブームとなっています。現在、世界の約60カ国で「数独」本が出版され、本年3月にはイタリアのルッカで世界大会も開かれる程の人気です。



●「ニコリ」社提供のハイクオリティな“公式”300問にチャレンジ！

当社が発売するDS用「SUDOKU 数独」は、ブームのきっかけを作ったニコリ社が全て手作りで“公式”300問を収録しています。問題のレベルは「やさしい」「ふつう」「むずかしい」の3段階で、プレイの途中で段位認定問題に挑戦することもできます。計算いらずの単純なルールながら、縦列、横列、3×3の太枠ブロックそれぞれに同じ数字を入れてはならないため、あらかじめ数字の入ったマス目を注意深く観察し、頭脳をフル回転させないと正解できません。まさに“頭脳刺激”パズルの醍醐味を味わうことができます。

タッチペンで数字を仮置きしたり、ガイドラインの表示、同じ数字が光るなど、DSの機能を活かした入力や親切設計によって、ゲーム初心者から上級者まで楽しく遊べます。

パズルシリーズ Vol.3 「SUDOKU 数独」以外に、Vol.1 「ジグソーパズル」、Vol.2 「クロスワード」も3月23日に同時発売いたします。価格はいずれも2,940円（本体価格2,800円）です。

本シリーズは、好評発売中の「ボンバーマン」、3月9日発売予定の「天外魔境II MANJI MARU」につづく、当社の「ニンテンドーDS」用第3弾タイトルとなります。

●Vol.1 「ジグソーパズル」

発売日：2006年3月23日（木）
価格：2,940円（本体価格：2,800円）

前代未聞!? “動画ジグソー”を収録

通常の静止画ジグソーのほかに、アニメーション動画を利用した“動画ジグソー”を楽しめます。上画面の見本絵が動くのに合わせ、下のプレイ画面（ピース）も動くため、動画をよく見ながらピースをはめ込まなければなりません。

初級、中級、上級で30から最大120ピースまでの問題があり、国旗や世界地図などあらかじめプレイヤーが知っている情報を元に絵を完成させる「知識」モードや、自分で書いた絵や文字をジグソーパズルとして楽しめるモードも搭載しています。



©2006 HUDSON SOFT



●Vol.2 「クロスワード」

発売日：2006年3月23日（木）
価格：2,940円（本体価格：2,800円）

パズルの王道でボキャブラリーの限界に挑戦

7×7、9×9、11×11、13×13、15×15ワード、5段階の難易度で、200問以上を収録しています。縦、横それぞれのヒントを参考に当てはまる言葉をタッチペンで入力（文字を書く）します。問題をクリアしていくと、ある段階で段位認定問題にチャレンジできます。



©2006 HUDSON SOFT



※ニンテンドーDS は任天堂の登録商標です。
※「SUDOKU」は(株)ニコリの登録商標です。
※ゲーム画面は開発中のものです。